

地域活性化特別枠

草の根技術協力（地域活性化特別枠）事業概要

I. 提案事業の概要	
1. 国名	ベトナム
2. 事業名	ハイフォン市下水道維持管理能力向上プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	急速に都市化が進み、河川や海の水質悪化が懸念されているハイフォン市では、初めての下水処理場が数年後に供用開始予定であり、下水道の維持管理を担う人材の育成が急務となっている。しかし、現状では、老朽管の対策や増設される管渠網への対応、日常管理などに関する技術やノウハウが不十分で、管路施設維持管理に多くの課題を抱えている。 同市初の下水処理場の供用開始に向け、下水処理場と管渠網のシステム全体を効果的に機能させるためには、管路施設の適正かつ効率的な維持管理対策を講じる必要があり、北九州市が長年の下水道事業運営で培ってきた技術・ノウハウを活用してハイフォン市の下水道維持管理能力向上を図る。
4. プロジェクト目標	ハイフォン市下水道の持続的かつ円滑な事業運営の実現に向け、管路施設が適切かつ効率的に維持管理される。
5. 対象地域	ハイフォン市
6. 受益者層（人数規模）	ハイフォン市中心市街地の住民（約600,000人）
7. 活動及び期待されるアウトプット	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 管路施設維持管理の課題と対策が明確になり、「管路施設維持管理ガイドライン」が作成される。 2. 効果的な維持管理手法を習得し、事務が改善される。 3. 管路施設維持管理を円滑に行うための市民やハイフォン市政府等関係者の協力の必要性について理解が促進される。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 実務者によるワークショップを開催し、現地の実情に即した技術指導を行う。 2. 北九州市で研修（3名*20日間*3回）を行い、講義や視察を通じて、効率的な維持管理の実践例を学んでもらう。 3. 市民理解促進に向けた広報活動の指導を行い、その実践の場としてセミナーを開催する。加えて、ハイフォン市政府、市民など関係者参加のもと、活動成果を共有する成果発表会を開催する。
8. 実施期間	2014年11月～2017年3月
9. 事業費概算額	41,142千円
10. 事業の実施体制	北九州市上下水道局が北九州市海外水ビジネス推進協議会会員企業の協力のもと実施。」ベトナム側はハイフォン下水道排水公社
II. 応募団体の概要	
1. 団体名（提案自治体）	北九州市上下水道局
2. 対象国との関係、協力実績	<p>2010年11月 下水道分野の技術交流の覚書締結</p> <p>2011～2012年度 CLAIRモデル事業「ハイフォン市水環境改善事業」</p> <p>2012～2013年度 JICA草の根技術協力事業「ハイフォン市における下水道事業推進のための人材育成支援事業」</p>